

2 令和7年度予算概況

令和7年度当初予算は、各種事業の費用対効果を踏まえたうえで、限られた財源を有効に活用し、安全で安心して暮らすことのできる地域づくりを推進するため、効率的・効果的な予算編成を行いました。

(1) 一般会計

令和7年度一般会計の予算総額は、歳入歳出それぞれ25億5,002万3千円となり、前年度に比べて3億959万4千円(13.82%)の増となりました。

歳入の主なものは、構成市町村からの負担金が16億1,185万4千円で、歳入全体の63.21%を占めています。その内訳は、総務費負担金6,871万7千円、民生費負担金2,131万5千円、衛生費負担金3,749万6千円、消防費負担金14億1,590万8千円、消防施設整備負担金6,841万8千円となっています。

歳出の主なものは、消防費が23億6,217万5千円で、歳出全体の92.63%を占めています。その他の歳出として、議会費264万9千円、総務費8,752万5千円、民生費2,131万8千円、衛生費3,749万6千円、公債費3,606万円となっています。

詳細については次のとおりです。

① 歳入

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	構成比
1 分担金及び負担金	1,611,854	1,549,677	62,177	63.21%
総務費負担金	68,717	69,979	△ 1,262	2.69%
民生費負担金	21,315	20,300	1,015	0.84%
衛生費負担金	37,496	37,237	259	1.47%
消防費負担金	1,415,908	1,380,157	35,751	55.53%
消防施設整備負担金	68,418	42,004	26,414	2.68%
2 使用料及び手数料	2,779	3,875	△ 1,096	0.11%
3 国庫支出金	103,334	16	103,318	4.05%
4 県支出金	17,004	7,276	9,728	0.67%
5 財産収入	1	1	0	—
6 寄附金	1	1	0	—
7 繰越金	58,294	14,000	44,294	2.29%
8 諸収入	4,456	12,983	△ 8,527	0.17%
9 組合債	752,300	652,600	99,700	29.50%
合 計	2,550,023	2,240,429	309,594	100.00%

② 歳出

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	構成比
1 議会費	2,649	2,461	188	0.10%
2 総務費	87,525	81,740	5,785	3.43%
3 民生費	21,318	21,318	0	0.84%
4 衛生費	37,496	37,237	259	1.47%
5 消防費	2,362,175	2,073,381	288,794	92.63%
6 公債費	36,060	21,492	14,568	1.42%
7 予備費	2,800	2,800	0	0.11%
合 計	2,550,023	2,240,429	309,594	100.00%

③ 主な事業

○消防救急デジタル無線及び高機能消防指令施設システム整備事業

通信エリアの干渉を防ぎ、不感地帯を解消するために、最新の技術を用いた消防無線設備を整備するとともに、119番通報の受付から災害地点の特定、出動指令までを連動して迅速に行うことで、現場活動までの時間を短縮させ、被害の軽減や救命率の向上を図るため、高機能指令システムを整備し、更なる消防力の充実強化を図ります。

○消防車両整備事業

高規格救急自動車1台を更新し、迅速な救急体制を整備するとともに、更なる救命率の向上を図ります。

○基幹相談支援センター設置・運営事業

地域における障害者相談支援の中核的な役割を担う相馬地方基幹相談支援センターを設置して、障がい者福祉の充実を図ります。

○救急医療対策事業

休日における急病者の医療を確保する在宅当番医制事業費、歯科在宅当番医制事業費及び休日・夜間に入院治療を要する救急患者の医療を確保する病院群輪番制病院運営事業費を補助します。

○相馬地方介護人材緊急対応事業

高校生を対象とした介護職員初任者研修や介護福祉士実務者研修を実施し、将来の相馬地方における介護事業を担う人材を育成します。

④ 住民負担金と住民サービスの概要

○住民1人あたりが負担する額	15,100 円	
総務費負担金	644 円	
民生費負担金	200 円	
衛生費負担金	351 円	
消防費負担金	13,264 円	
消防施設整備負担金	641 円	
○住民1人あたりの行政サービス経費	23,862 円	
議会費	組合議会運営のために	25 円
総務費	組合業務全般のために	820 円
民生費	障がい者福祉向上のために	200 円
衛生費	救急医療体制のために	351 円
消防費	防災・救命救急のために	22,128 円
公債費	組合の借入金返済のために	338 円
※年額		

※相馬地方の人口106,751人で計算
(人口は令和6年度普通交付税算定
に用いた人口による)

(2) 看護専門学校特別会計

令和7年度看護専門学校特別会計の予算総額は、歳入歳出それぞれ2億6,351万5千円となり、前年度に比べて755万9千円(2.95%)の増となりました。

歳入の主なものは、構成市町村からの負担金が1億9,107万3千円で、歳入全体の72.51%を占めています。その他、使用料及び手数料が3,186万円で、内訳は入学金や授業料などです。

歳出は、看護専門学校費が2億5,395万4千円で、歳出全体の96.37%を占めています。その他、公債費856万1千円となっています。

詳細については次のとおりです。

① 歳入

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	構成比
1 分担金及び負担金	191,073	193,243	△ 2,170	72.51%
2 使用料及び手数料	31,860	32,100	△ 240	12.09%
3 県支出金	1	1	0	—
4 寄附金	1	1	0	—
5 繰越金	40,000	30,000	10,000	15.18%
6 諸収入	580	611	△ 31	0.22%
合 計	263,515	255,956	7,559	100.00%

② 歳出

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	構成比
1 看護専門学校費	253,954	246,391	7,563	96.37%
2 公債費	8,561	8,565	△ 4	3.25%
3 予備費	1,000	1,000	0	0.38%
合 計	263,515	255,956	7,559	100.00%